

自治医科大学附属病院 院内助産所 ラ・ヴィ



院内助産所「ラ・ヴィ」の紹介

平成23年3月に、総合周産期母子医療センター内に院内助産所ラ・ヴィが開設しました。「ラ・ヴィ」とはフランス語で命という意味があり、生まれてくる「命」とその「命」を慈しむ心を応援する意味を込めて名付けられました。ラ・ヴィは、「アットホームな助産所でのお産」と、「最先端医療が提供できる大学病院でのお産」、その両方の良い部分を提供できる施設です。安全で快適な妊娠・出産・産後が過ごせるように、助産師が一貫してサポートします。

院内助産所「ラ・ヴィ」の魅力

妊娠

助産師外来は、助産師が担当する妊婦さんと家族のための外来です。一人あたり30分の時間があり、赤ちゃんのエコーをゆっくりみるなど、リラックスした雰囲気の中、助産師にいろいろな相談ができます。

また、一人ひとりの状態に合わせて指導を行い、妊娠中から心と身体を整えるためのお手伝いをしています。

「ラ・ヴィ」にはパパママクラスがあります。

みんなで新しい命を迎えるために家族と一緒に参加することができます。2回のコースに分かれており、妊娠・出産に向けた身体づくりについてや、自分らしい出産について考えるきっかけづくりをしています。初めて出産される方の中には、分娩のイメージがつきにくい方もいらっしゃると思いますので、出産までの経過や、痛みを和らげるマッサージ、出産時の体勢などについて分かりやすく説明しています。クラスの最後にはゆったりとした呼吸でリラックスしながら、イメージリーを行います。これは、自分の出産をポジティブに思い描けるように、出産に向けた心の準備になります。

入院中は「ラ・ヴィ」のスタッフが中心となり、産後の身体の回復を促し、育児の指導や支援をします。お母さんの負担が少なく、安心して育児ができるようにアドバイスします。2週間健診、1か月健診も助産師外来で行っていますので、心配ごとや分からないことなどを気軽に相談していただけます。

産後



分娩

分娩で入院した時は、外来で担当したスタッフがお待ちしています。分娩の時にアロマの香りや温かな照明を灯し、リラックスできるお部屋にご案内します。

ご自身で楽と感じる自由な体勢で出産できるようお手伝いしています。

新しいご家族を迎えるため、一緒に頑張りましょう。

